

## 彙報

雑誌名	日文研
巻	56
ページ	69-75
発行年	2016-03-31
URL	<a href="http://doi.org/10.15055/00006487">http://doi.org/10.15055/00006487</a>

## 彙報

(平成二七年四月一日～九月三〇日)

### 人事異動

- 平成二七年四月一日 称号授与  
名誉教授 笠谷和比古
- 名誉教授 末木文美士
- 名誉教授 早川聞多
- 平成二七年四月一日 採用  
准教授 楠 綾子
- 平成二七年四月一日 昇任  
教授 磯前順一
- 平成二七年四月一日 契約更新  
(特任研究員)
- 特任助教 宮崎康子
- 平成二七年四月一日 契約  
(特任研究員)
- 特任助教 石上阿希  
(客員)

外国人研究員 マヤ・ケリアン(ブルガリア科学アカデミー教授)

外国人研究員 モニル・ホサイン・モニ(アジア太平洋世界研究所グローバル日本研究プログラム研究教授)

外国人研究員 韓 錫政(東亜大学校教授)

●平成二七年四月一日 委嘱  
(客員)

教授 真鍋昌賢(北九州市立大学文学部教授)

教授 安井眞奈美(天理大学文学部教授)

准教授 今泉宜子(明治神宮国際神道文化研究所主任研究員)

准教授 大久保健晴(慶應義塾大学法学部准教授)

准教授 小川順子(中部大学文学部准教授)

准教授 呉座勇一(東京大学大学院総合文化研究科学術研究員)

准教授 林 洋子(文化庁芸術文化調査官)

●平成二七年五月三十一日 契約期間満了  
(客員)

外国人研究員 黄 自進(中央研究院近代史研究所研究員)

外国人研究員 ランジャナ・ムコパディヤ(デリー大学准教授)

●平成二七年六月一日 契約

(客員)

外国人研究員 李 愛淑(国立韓国放送大学教授)

●平成二七年六月一日 契約

(客員)

外国人研究員 歐 素瑛(国史館纂修)

●平成二七年七月一日 契約

(客員)

外国人研究員 張 寅性(ソウル大学校教授)

●平成二七年七月三十一日 契約期間満了

(客員)

外国人研究員 ミシェル・モール(ハワイ大学マノア校准教授)

●平成二七年八月一日 契約

(客員)

外国人研究員 イーゴリ・ポトーエフ（ブリヤート国立大学准教授）

●平成二七年八月三十一日 契約期間満了

（客員）

外国人研究員 アンドリユー・ガーストル

（ロンドン）大学東洋アフリカ研究学院教授

外国人研究員 梁 嶸（北京中医薬大学教授）

授）

外国人研究員 朴 正一（釜山外国語大学校教授）

教授）

●平成二七年九月一日 契約

（客員）

外国人研究員 ゲエン・ヴー・クイン・

ニュー（在ホーチミン日本国総領事館広報

文化班アシスタント）

外国人研究員 李 応寿（世宗大学校韓日芸

能研究所所長）

外国人研究員 龔 穎（中国社会科学院哲

学研究研究所員）

外国人研究員 ボナヴェントゥーラ・ルベル

ティ（ヴェネツィア・カ・フォスカリ大学

教授）

●平成二七年九月一六日 契約

（客員）

外国人研究員 エヤル・ベンアリ（キネレッ

ト大学社会安全保障センター所長）

## 日文研フォーラム

第二八八回「平成二七年四月一四日（火）」

発表者 アンドル・ゴードン（ハーバード

大学教授／日文研外来研究員）

テーマ 日本をめぐる認識変容——高度成長

期から「失われた二〇年」を通じて

コメンテーター 瀧井一博教授

第二八九回「平成二七年五月一二日（火）」

発表者 黄 自進（中央研究院近代史研究所

研究員／日文研外国人研究員）

テーマ 蔣介石の日本像

コメンテーター 劉 建輝教授

第二九〇回「平成二七年六月一日（木）」

発表者 朴 正一（釜山外国語大学校教授／

日文研外国人研究員）

テーマ 火の女神と神になった男——一六世紀の井戸茶碗を中心に——

コメンテーター 谷 晃（野村美術館館

長）、森 洋久准教授

第二九一回「平成二七年七月七日（火）」

発表者 ガリア・トドロヴァ・ペトコヴァ・

ガブロフスカ（ブルガリア国立演劇映画芸

術アカデミー客員講師／日文研外来研究

員）

テーマ おんなもの——日本の伝統芸能にお

ける「女性」の登場とその表象をめぐって

コメンテーター 佐伯順子（同志社大学教

授）、森山直人（京都造形芸術大学教授）

第二九二回「平成二七年九月一五日（火）」

発表者 リチャード・トランス（オハイオ州

立大学教授／日文研外国人研究員）

テーマ 何でそんなに愛され、そんなに憎ま

れるのか——文学キャラクターとしてのス

サノオノミコト

コメンテーター ジョン・グリーン教授

## 木曜セミナー

第二一六回「平成二七年四月一六日（木）」

話者 井上章一副所長

テーマ 現代建築を考えるー合評 井上章一

『現代の建築家』（ADエディタートーク、二〇一四年）

書評者 稲賀繁美教授、佐野真由子准教授

第二一七回「平成二七年五月二一日（木）」

話者 郭 南燕准教授

テーマ 雑誌『世界の日本研究』の回顧と展望

討論者 瀧井一博教授、松田利彦教授、山田

奨治教授、劉 建輝教授

第二一八回「平成二七年六月一八日（木）」

話者 楠 綾子准教授

テーマ 日米同盟研究——歴史と理論

第二一九回「平成二七年七月一六日（木）」

話者 石上阿希特任助教

テーマ 日本古典籍の図像／図版データベース構築にむけて

第二二〇回「平成二七年九月一七日（木）」

話者 倉本一宏教授

テーマ 倉本一宏著『平安朝 皇位継承の闇（狂気の天皇）』（KADOKAWA、二〇一四年）と『旅』の誕生（東海道の「旅」）（河出書房新社、二〇一五年）を斬る！

書評者 牛村 圭教授、光田和伸准教授

## Nichibunken Evening Seminar

第一九六回「平成二七年四月二日（木）」

発表者 ランジャナ・ムコバディヤーヤ（ネ

リー大学准教授／日文研外国人研究員）

テーマ Proselytizing in the “Western Paradise”: Pan-Asianism to Pacificism in Nipponzan Myohoji

第一九七回「平成二七年五月七日（木）」

発表者 リチャード・トランス（オハイオ州

立大学教授／日文研外国人研究員）

テーマ Early Izumo, from the Upper Paleolithic to the Kofun Period

第一九八回「平成二七年六月四日（木）」

発表者 ガリア・トドロヴァ・ペトコヴァ・

ガブロフスカ（ブルガリア国立演劇映画芸術アカデミー客員講師／日文研外来研究員）

テーマ “Female” Presence on the Stage of the All-Male Traditional Japanese Theatre

第一九九回「平成二七年七月二日（木）」

発表者 ミシェル・モール（ハワイ大学マノ

ア校准教授／日文研外国人研究員）

テーマ Toward the Reexamination of University: Indian Inspiration for Hori Shitoku and Fellow Meiji Buddhist Clerics

Opposed to Marriage

第二〇〇回「平成二七年九月三日（木）」

発表者 ケヴィン・ドーク（ジョージタウン

大学教授／日文研外国人研究員）

テーマ Reading Tanaka Kōtarō, Re-thinking Japanese Studies: Thoughts on Universalism and Particularism

## 学術講演会

第五九回「平成二七年六月一〇日（水）」

講演者 フレデリック・クレインス准教授

テーマ オランダ商館長の將軍謁見

講演者 マルクス・リュッターマン准教授

テーマ 『天（あめ）は球（まる）いか平た  
いか』―地動説理論と佐田介石（一八一八  
～八二二）との格闘―

司会 稲賀繁美教授

第六〇回「平成二七年九月一〇日（木）」

【こんなものもってる日文研―日文研所蔵資  
料を使って―】

講演者 石上阿希特任助教

テーマ 春画を見る、艶本を読む―近世から  
現代まで

講演者 細川周平教授

テーマ 『松島詩子コレクション』について  
―戦前ジャズ・タンゴ歌手の興行

司会 山田奨治教授

## 日文研・アイハウス連携フォーラム

第四回「平成二七年四月二一日（火）」

講演者 大塚英志教授

テーマ ぼくは何故、『まんがの描き方』を  
海外で教えるのか

第五回「平成二七年七月一六日（木）」

講演者 瀧井一博教授

テーマ 伊藤博文を越えて、伊藤博文へ―  
「知の政治家」の残したもの

## 海外シンポジウム

「平成二七年六月三〇日（火）～七月二日  
（木）」

テーマ 失われた二〇年と日本研究のこれ  
から

場所 国際日本文化研究センター

代表者 瀧井一博教授

## シンポジウム

第一二六回「平成二七年九月二六日（土）  
二七日（日）」

主宰者 細川周平教授

テーマ 民謡研究の今日

## 会議

### 運営会議

第三七回 平成二七年 六月二六日（金）

第三八回 平成二七年 九月二五日（金）

### 調整会議

第二三一回 平成二七年 四月一日（水）

第二三二回 平成二七年 四月一五日（水）

第二三三回 平成二七年 四月二八日（火）

第二三四回 平成二七年 五月二〇日（水）

第二三五回 平成二七年 六月三日（水）

第二三六回 平成二七年 六月一六日（火）

第二三七回 平成二七年 七月一日（水）

第二三八回 平成二七年 七月一五日（水）

第二三九回 平成二七年 九月二日（水）

第二四〇回 平成二七年 九月一六日(水)  
センター会議

第二三一回 平成二七年 四月二日(木)  
第二三二回 平成二七年 四月一六日(木)  
第二三三回 平成二七年 五月七日(木)  
第二三四回 平成二七年 五月二一日(木)  
第二三五回 平成二七年 六月四日(木)  
第二三六回 平成二七年 六月一八日(木)  
第二三七回 平成二七年 七月二日(木)  
第二三八回 平成二七年 七月一六日(木)  
第二三九回 平成二七年 九月三日(木)  
第二四〇回 平成二七年 九月一七日(木)

### 外国人来訪者

平成二六年四月一三日 トラン・クワン・ミン  
(ベトナム社会科学学院東北アジア研究所  
長) 他二名

### 海外渡航

松田利彦 教授  
目的 ロックフェラーアーカイブセン

ター、長老派歴史協会、アメリカ哲学協会  
等にて資料調査及び現地踏査

目的国 アメリカ  
期間 平成二七年四月八日～一四日  
ジョン・ブリーン 教授

目的 IKGA Austrian Academy of Sciences、  
ウィーン大学にて講演、Weltmuseum 等に  
て資料調査

目的国 オーストリア  
期間 平成二七年四月一四日～一七日  
劉建輝 教授  
目的 遼寧大学、東北師範大学にて研究打  
合せ

目的国 中国  
期間 平成二七年四月二〇日～二五日  
坪井秀人 教授  
目的 北京日本学術センターにて講義及  
び研究打合せ  
目的国 中国  
期間 平成二七年五月三日～三〇日

### 大塚英志 教授

目的 ヘブライ大学、テルアビブ大学にて  
講演

目的国 イスラエル  
期間 平成二七年五月九日～一五日  
山田奨治 教授

目的 Palais de Rumine にて学会参加及び  
講演

目的国 スイス  
期間 平成二七年五月二六日～六月二日  
ジョン・ブリーン 教授  
目的 オスロ大学にてワークショップ参加  
及び研究打合せ

目的国 ノルウェー  
期間 平成二七年六月一日～五日  
坪井秀人 教授  
目的 カリフォルニア大学ロサンゼルス校  
歴史学科にてワークショップ参加及び発表  
目的国 アメリカ  
期間 平成二七年六月三日～八日

## 瀧井一博 教授

目的 バイエルン州立図書館、ミュンヘン民族博物館にて資料調査、フンボルト財団にて式典及び会議参加

目的国 ドイツ

期間 平成二七年六月七日～一三日

## 佐野真由子 准教授

目的 ミラノ国際博覧会視察、ヴィクトリア&アルバート博物館にて史料調査、ハイデルベルク大学にて研究発表及び研究打合せ

目的国 イタリア、イギリス、ドイツ

期間 平成二七年六月一日～七月六日

## 大塚英志 教授

目的 A A A言語学院にて講義、ParisNord Villepinie Exhibition Centerにてシンポジウム参加

目的国 フランス

期間 平成二七年六月二六日～七月六日

## 劉建輝 教授

目的 東北師範大学にてシンポジウム参加

## 及び発表

目的国 中国

期間 平成二七年六月二七日～七月一日

## 楠綾子 准教授

目的 ラ・トロワ大学にて学会参加及び発表

目的国 オーストラリア

期間 平成二七年六月二九日～七月三日

## ジョン・ブリーン 教授

目的 ハイデルベルグ大学にて学会参加、発表及び情報収集

目的国 ドイツ

期間 平成二七年七月二日～六日

## ジョン・ブリーン 教授

目的 イースト・アングリア大学、ジャパソンスエティロンドンにて講演

目的国 イギリス

期間 平成二七年七月一日～二九日

## 大塚英志 教授

目的 Seoul Art Space Seogyoにて講演

目的国 韓国

期間 平成二七年七月二三日～二五日

## 松田利彦 教授

目的 ソウル大学校にて史料調査及びインタビュー

目的国 韓国

期間 平成二七年八月六日～八日

## 坪井秀人 教授

目的 東国大学校にて講演、戦争遺跡等見学

目的国 韓国

期間 平成二七年八月一日～一六日

## 劉建輝 教授

目的 中央研究院近代史研究所にてシンポジウム参加及び発表

目的国 台湾

期間 平成二七年八月一日～二二日

## 伊東貴之 教授

目的 済南大学にてシンポジウム参加及び発表

目的国 中国

期間 平成二七年八月二二日～二七日

榎本 渉 准教授

目的 東北亜歴史財団、ソウル近郊にてシ

ンポジウム参加、発表及び史跡踏査

目的国 韓国

期間 平成二七年八月二六日～二九日

小松和彦 所長

目的 全南大学校にてシンポジウム参加及

び発表

目的国 韓国

期間 平成二七年九月一日～一四日

稲賀繁美 教授

目的 ハイデルベルク大学にて学会参加及

び発表

目的国 ドイツ

期間 平成二七年九月二二日～二八日

磯前順一 教授

目的 チューリッヒ大学にて講義

目的国 スイス

期間 平成二七年九月二四日～二八日

稲賀繁美 教授

目的 シドニー大学にて学会参加及び発表

目的国 オーストラリア

期間 平成二七年九月二八日～一〇月四日